

## 復活節第六主日 2021年5月9日 「一緒に祈りましょう」

皆様、  
主の希望、信頼、平和のうちに、信仰はわたしたちの盾\*です。

5月9日は、**復活節の第六主日**です。

時間がある時は、家で個人的に、可能であれば、夫婦として、家族と一緒に集まって、一本のろうそくをつけて、沈黙し、十字架のしるしをゆっくり行いましょう。

「聖書と典礼2021.5.9」をお持ちであれば、その流れに従って、次にあるコメントを自由にお使い下さい、少なくとも、聖書を開いて、使徒言行録10章25-26、34-35、44-48節、詩編98(97)、使徒ヨハネの第一手紙4章7-10節と、ヨハネによる福音15章9-17節を読み、個人的に黙想し、出来れば神のみ言葉についての分かち合い/共同祈願を行いましょう。

コメント アントワン神父

### I- 第一朗読 使徒言行録10章25-26、34-35、44-48節 について

10章全体を読むことが出来れば、話が分かりやすくなります。

この使徒言行録の章の中で、使徒ペトロと他のユダヤ人は「信仰の門」(使徒14.27)がすべての人々に開かれていることを知りました。その時まで、彼らは神の掟を守り、モーセの律法を学んだ、ユダヤ人以外、誰もイエスの教えを理解し、洗礼を受けることが出来ないと思っていました。

### II- 「答唱詩編 98(97) について

バビロンでの捕囚から解放された神の民の生き残った小さなユダヤ人のグループの感謝の詩編です。神への新しい歌/祈り、新しい時代、新しい平和、新しい救いが来る、指導者であるメシアは地に住んで、「(彼)は救いを示し、諸国の民に正義(メシアの正義)を現された」。クリスマス季節に良く使う詩編です。

### III- 第二朗読 使徒ヨハネの第一手紙 4章7-10節について

イエスの掟(ヨハネの福音 15.12)を実践するのは「神を知る」条件だとヨハネは手紙の中で強調しています。このテーマはヨハネの 1-2-3 の手紙の主なメッセージです。

### IV- ヨハネによる福音15章 1-8節 について

先週の福音の中でイエスは「私はぶどうの木、あなたがたはそのえだである。」と言われました。それは私たちはイエス・キリストに繋がっているならば豊かな良い実を結ぶことが出来るということで、それが先週の福音の呼びかけでした。今日は、そのヨハネの福音の中のイエスの話の続きです。

「あなたがたが私を選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。」(16節)、「選んだ」とは、イエスが人のある選択の基準で選ばれると言う意味です。

例えば、テレビの番組参加者は大体俳優だそうですが、しばしば一般の人の中から参加者を選ぶこともあるそうです。そこで選択の基準を設け、「容姿端麗で、良く笑い、返事がきちんと出来る人」などを選んでいくそうです。

もし、イエスがこのような選択基準で弟子たちを選んだとしたら、当時の 12 人の使徒たちにどのように呼び掛けたのでしょうか。

イエス・キリストは人を「選ぶ」のに、どのような選択基準を利用したのでしょうか。第一朗読、使徒ペトロは「神は人を分け隔てなさないことが、良く分かりました。どんな国の人でも、神を畏れて正しいことを行う人は、神に受け入れられるのです。」(使徒 10.34) と言っています。

これは答えの一つのヒントだと思います。イエス・キリストにとって、「選択の基準」は容姿端麗、服そう、学歴、社会的地位、国籍などではなく、私たちの本音、愛の能力、心です。

それだけではないでしょうか。

### (沈黙、分ち合い/共同祈願)

次に、祈りましょう。(ミサの集会祈願)

「命の源である神よ、わたしたちが愛に生きようとするとき、あなたは私たちと共にいてくださいます。週の始めの日に主キリストの復活を祝う私たちが、愛の掟のうちにまことの喜びを見いだすことが出来ますように。

聖霊の交わりのなかで、あなたとともに世に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。」

最後に十字架のしるしをゆっくり行いましょう。「父である神様に感謝」。

**教皇フランシスコは、5月の「聖母月」を通して、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの終息を願って、ロザリオの祈りを唱えるよう全世界に呼びかけます。**

5月1日から31日までに祈りのために世界各地の聖母聖堂や巡礼所などと毎日のロザリオの祈りの意向をリストにして知らせました。

#### 5月9-15の祈りは

5月9日には、イタリアのローレトの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる高齢者のために祈りましょう。

5月10日には、アイランドのノックの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる障害を持っている方々のために祈りましょう。

5月11日には、ベルギーのバヌーの貧しい人の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で経済的に苦しんでいる人、路上生活する人、貧乏な人のために祈りましょう。

5月12日には、アルジェリアのアフリカの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる孤独な人と希望を失った人のために祈りましょう。

5月13日には、ポルトガルのファティマ聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる刑務所、留置場等にいる人のために祈りましょう。

5月14日には、インドのバイランカニの健康の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる医学の施設で働く人のために祈りましょう。

5月15日には、ボスニアのメジュゴルジェの平和の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる避難者と移住民のために祈りましょう。

教皇フランシスコは、5月の「聖母月」を通して、新型コロナウイルス感染症のパンデミックの終息を願って、ロザリオの祈りを唱えるよう全世界に呼びかけます。

5月1日から31日までに祈りのために世界各地の聖母聖堂や巡礼所などと毎日のロザリオの祈りの意向をリストにして知らせました。

## 2021年5月のロザリオの祈り

5月1日スタートローマのバチカンのバジリカのソコルソの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる全世界のために祈りましょう。

5月1日には、イングランドのウアルシガムの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で亡くなられたすべての方々のために祈りましょう。

5月2日には、ナイジェリアのエレレの救い主と聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる犠牲者のご遺族のために祈りましょう。

5月3日には、ポーランドのチェストコヴァの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる感染者のために祈りましょう。

5月4日には、ナザレのお告げのバジリカの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる妊娠している女の人のために祈りましょう。

5月5日には、韓国のナムヤングのロザリオの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる子供たちと中高生たちのために祈りましょう。

5月6日には、ブラジルのサン・パウロのアパラシダの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる青年たちのために祈りましょう。

5月7日には、フィリピンのアンティポロの平和と安心旅行の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる全ての家族のために祈りましょう。

5月8日には、アルゼンチンのルハンの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいるコミュニケーションの働く人のために祈りましょう。

5月9日には、イタリアのローレトの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる高齢者のために祈りましょう。

5月10日には、アイランドのノックの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる障害を持っている方々のために祈りましょう。

5月11日には、ベルギーのバヌーの貧しい人の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で経済的に苦しんでいる人、路上生活する人、貧乏な人のために祈りましょう。

5月12日には、アルジェリアのアフリカの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる孤独な人と希望を失った人のために祈りましょう。

5月13日には、ポルトガルのファティマ聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる刑務所、留置場等にいる人のために祈りましょう。

5月14日には、インドのバイランカニの健康の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる医学の施設で働く人のために祈りましょう。

**5月15日には、**ボスニアのメジュゴルジェの平和の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる避難者と移住民のために祈りましょう。

**5月16日には、**オーストラリアのシドネの大聖堂の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる虐待の犠牲者のために祈りましょう。

**5月17日には、**米のワシントン D.C.の無原罪の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる全世界のリーダーたちのために祈りましょう。

**5月18日には、**フランスのルルドの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる医者と看護師たちのために祈りましょう。

**5月19日には、**トルコのエフェソの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる戦争・紛争の犠牲者のために祈りましょう。

**5月20日には、**キューバのコブレのカリタスの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる薬剤師と介護師たちのために祈りましょう。

**5月21日には、**日本の長崎の浦上教会の被爆の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる社会福祉労働者のために祈りましょう。

**5月22日には、**スペインのモンセラの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいるボランティアたちのために祈りましょう。

**5月23日には、**カナダの三川のカプの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる消防者、自衛隊、兵士、警察の人々のために祈りましょう。

**5月24日には、**ミャンマーのニヨウグレビンの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる援助活動の奉仕者のために祈りましょう。

**5月25日には、**マルタのピヌの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる教育職の人々と生徒たちのために祈りましょう。

**5月26日には、**メキシコのグアダルペの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる労働者と企業家のために祈りましょう。

**5月27日には、**ウクライナのザルヴァニチアの神の聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる失業者のために祈りましょう。

**5月28日には、**ドイツのアルトツティングの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる教皇、司教、司祭、助祭のために祈りましょう。

**5月29日には、**レバノンのハリサの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる修道士、修道女のために祈りましょう。

**5月30日には、**イタリアのポンペイのロザリオの聖母マリアの執り成しでコロナ禍の影響で苦しんでいる聖なる普遍の教会のために祈りましょう。

**5月31日には、**ローマのバチカンの庭で、聖母マリアの執り成しでコロナの疫病の終わりや新しい出発のために祈りましょう。